◆自然科学研究科 数学専攻 博士前期課程 カリキュラムマップ

教育研究上の目的

数学専攻は、学部教育で修得した論理的思考力と計算力の基礎の上に、数学の各分野の専門知識を幅広く身につけ、広い視野を持って自らの専門分野の研究に取り組み、成果を上げられる人材を養成する。

ディプロマ・ポリシー

(知識・技能)

- 1 数学分野の基礎的な知識と研究手法を身につけ既知の結果の再構築を含めて研究成果をあげることができる。
- 2 幅広い課題に対して数学分野の専門家として立ち向かう知識と能力を有している。
- 3 研究者もしくは高度専門職業人として活動するために必要とされる、数学分野の高度な知識と技能を修得した上で、自らの数学的思考力をもって、それらを総合的に活用することができる。

(思考・判断・表現)

- 4 学術情報の収集に欠かせない英語能力を有し、自ら考え、発信することができる。
- 5 論理的な思考プロセスを正確に文章として表現することができる。

(関心・意欲・態度)

6 数学の問題の発見につながる課題に主体的に取り組むことができる。

分野系列	科目名	単位	知識・技能			思考·判断·表現		関心・意欲・態度
			1	2	3	4	5	6
【必修科目】	修士論文	0	0	0	0	0	0	0
	数学特別演習 I	4	0	0	0	0	0	0
	数学特別演習Ⅱ	4	0	0	0	0	0	0
	数学特別演習Ⅲ	4	0	0	0	0	0	0
	数学特別演習Ⅳ	4	0	0	0	0	0	0
[自専攻設置科目]	代数学特論 I	2	0	0	0		0	0
	代数学特論Ⅱ	2	0	0	0		0	0
	代数学特論Ⅲ	2	0	0	0		0	0
	幾何学特論 I	2	0	0	0		0	0
	幾何学特論Ⅱ	2	0	0	0		0	0
	幾何学特論Ⅲ	2	0	0	0		0	0
	解析学特論 I	2	0	0	0		0	0
	解析学特論Ⅱ	2	0	0	0		0	0
	解析学特論Ⅲ	2	0	0	0		0	0
	確率論及統計学特論 I	2	0	0	0		0	0
	確率論及統計学特論Ⅱ	2	0	0	0		0	0
	数理科学特論 I	2	0	0	0		0	0
	数理科学特論Ⅱ	2	0	0	0		0	0
	数理科学特論Ⅲ	2	0	0	0		0	0
	数学特別講義 I	2	0	0	0		0	0
	数学特別講義Ⅱ	2	0	0	0		0	0